

プレスリリース

日本一のコマクサ群生地

岩手山山開きを開催します

2年ぶりの山開き 山頂で関係三市町の友情を交歓します

【発表の要旨】

本県及び本市の最高峰である「岩手山」(標高 2,038m)は、西岩手山の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるとして、噴火警報(火口周辺、警戒レベル 2)が発表され、令和 6 年 10 月 2 日 15 時から入山規制がなされておりました。この度、規制が一部緩和されたことにより、7 月 1 日から一部登山道が開放されます。

規制前は、滝沢市、雫石町との合同により山開きを開催しており、2 年ぶりの山開きとなります。今年は滝沢市が幹事として山開きを開催し、山の安全祈願並びに三市町の一層の連携と友情交流を図ります。

- 1 主催** 八幡平市、滝沢市(幹事)、雫石町
- 2 共催** 関係市町観光協会、関係市町山岳協会、八幡平国立公園協会
- 3 開催日時** 7 月 1 日(水) 午前 6 時から
- 4 会場** 焼走り登山口 ※雫石町、滝沢市においても各登山口(馬返し・御神坂)で、それぞれ開催されます。
- 5 内容**
 - (1) 安全祈願(主催:(一社)八幡平市観光協会)
 - (2) 登山隊出発式(主催:八幡平市)
 - ・主催者挨拶
 - ・市旗、ピッケル引き渡し
 - ・登山隊出発
 - (3) 登山及び山頂交歓会
 - ・正午に 3 市町が山頂に集合
 - メッセージ、ピッケル交換、万歳三唱、乾杯
 - (4) 友情交歓会(下山後)(場所:岩手山青少年交流の家(滝沢市))
 - ・関係者、招待者による交流
- 6 その他**
 - ・荒天等による登山の中止決定は、各市町の判断となります。
 - ・荒天の場合、安全祈願は「岩手山焼走り国際交流村(焼走りホール)」で行います。
 - ・安全祈願から山頂交歓会まで、一般の方もご参加いただけます。
 - ・登山の際は、音を鳴らすなど、クマに対して十分な対策を講じてください。



十和田八幡平国立公園の八幡平地域が国立公園として指定されてから、令和 8 年 7 月 10 日で 70 周年を迎えます。

コマクサの日本一の群生地

別名「南部片富士」としても県民に親しまれている名峰岩手山は、その可憐な姿から高山植物の女王といわれる「コマクサ」の日本一の群生地としても知られています。本市から山頂への登山コース「焼走りコース」上では、全長約 1 km にわたってコマクサが咲き渡る「コマクサロード」が登山愛好家にも人気を博しています。毎年山開きの時期には見ごろを迎え、8 月頃まで長期間楽しむことができます。

【担当】

産業建設部 商工観光課 観光振興係

主事 山田 耕大

電話 0195-74-2111 (内線 1313)